

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 21 年 9 月 3 日 (2009.9.3)

【公開番号】特開 2008-27761 (P2008-27761A)

【公開日】平成 20 年 2 月 7 日 (2008.2.7)

【年通号数】公開・登録公報 2008-005

【出願番号】特願 2006-199566 (P2006-199566)

【国際特許分類】

H 0 1 M 8/02 (2006.01)

H 0 1 M 8/10 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 8/02 Z

H 0 1 M 8/02 B

H 0 1 M 8/10

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 7 月 17 日 (2009.7.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電解質の両側に一对の電極を設けた電解質・電極構造体とセパレータとを備える燃料電池が積層されるとともに、ケーシング内に収容される燃料電池スタックであって、

複数の前記セパレータを、積層方向に一体に保持する接続部材と、

前記接続部材により一体に保持される前記セパレータの中、少なくとも 1 つのセパレータの外周部に設けられ、他のセパレータの外周部より外方に突出して前記ケーシングの内面に接触し、外部からの荷重を受けるための樹脂製ガイド部と、

を備えることを特徴とする燃料電池スタック。

【請求項 2】

請求項 1 記載の燃料電池スタックにおいて、前記樹脂製ガイド部には、前記接続部材である絶縁性クリップを挿入するための孔部が前記積層方向に形成されることを特徴とする燃料電池スタック。

【請求項 3】

請求項 2 記載の燃料電池スタックにおいて、前記絶縁性クリップは、略円柱状を有するとともに、軸方向に延在してスリットが形成されることを特徴とする燃料電池スタック。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の燃料電池スタックにおいて、前記樹脂製ガイド部には、外部からの荷重が付与される際、該樹脂製ガイド部を破損可能な複数の孔部が形成されることを特徴とする燃料電池スタック。

【手続補正 2】

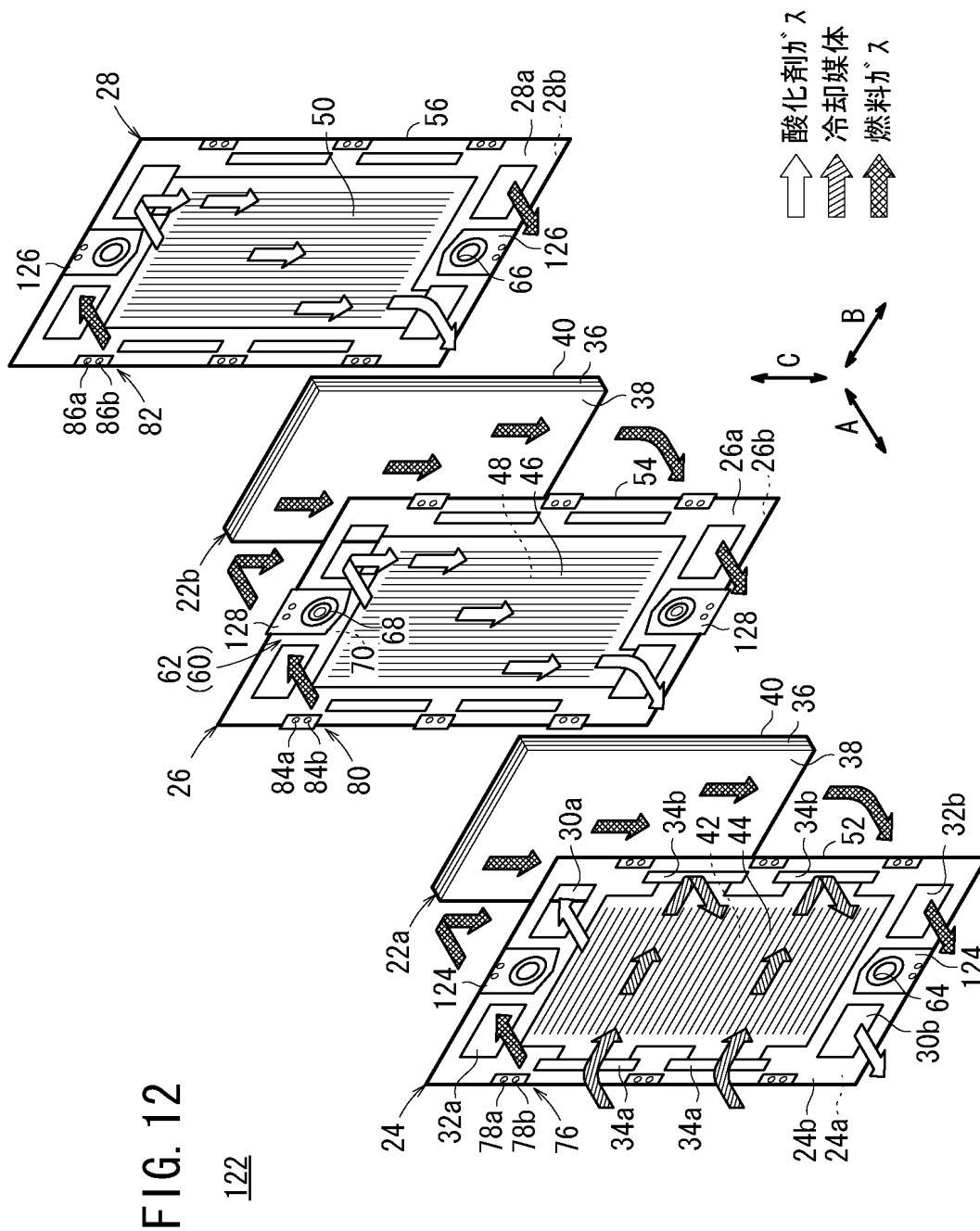
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1 2】



【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

